

不便だからこそ
得られる価値はあるか?



絵:影山友章

第4回JIDA関西デザイン教育フォーラム

「不便益とは」

社会や生活環境が大きく変化する中で、デザインやものづくりについても見つめ直す必要があります。JIDA関西ブロックでは2014年度からデザイン教育フォーラムを開催し、教育機関でのデザイン教育や企業の経営者へのデザイン啓蒙などをテーマに議論してきました。第4回目は「不便益」をテーマに、便利過ぎる社会を改めて考え直し、不便だからこそ得ることができる価値について考えます。企業の方、デザイナー、教育機関や学生の皆様のご参加をお待ちしています。

2017年10月13日(金)

19:00~20:00 講演「不便益とは」
(18:30開場)
講師:川上浩司氏

20:00~20:45 ディスカッション、質疑応答

定員:60名(申し込み先着順)

参加費:一般2,000円/JIDA会員1,000円/学生無料



会場:メビック扇町 交流スペース3

(大阪市北区扇町2-1-7 カンテレ扇町スクエア3F)

地下鉄堺筋線「扇町」駅 2号出口すぐ

JR環状線「天満」駅 西へ徒歩約3分



講師プロフィール

川上浩司(かわかみひろし)

不便益システム研究所代表/京都大学デザイン学ユニット教授

「不便益」の名付け親で、「不便益」研究の第一人者。人工知能や進化論的計算手法をシステムデザインに応用してきたが、京都大学共生システム論研究室に配属後、人と人工物の関係を考え直し、「自動化」に代わるデザインの方向性を模索中。

◇申し込み方法

下記の事務局までメールかFAXで「氏名・所属(企業・学校・JIDA会員か否か)・メールアドレス・連絡先(携帯電話番号等)」を記載の上、お申し込みください。 ※定員に達した場合、早期に打ち切ることがあります

◇申し込み先

JIDA関西ブロック事務局(担当:釜田) メール jida-ka@jida.or.jp

TEL 06-6615-5572 FAX 06-6615-5573

◇共催

公益社団法人日本インダストリアルデザイナー協会(JIDA)関西ブロック

不便益システム研究所